

金型技術科

Mold & Die technical course

精密機械加工のプロになるならココ！

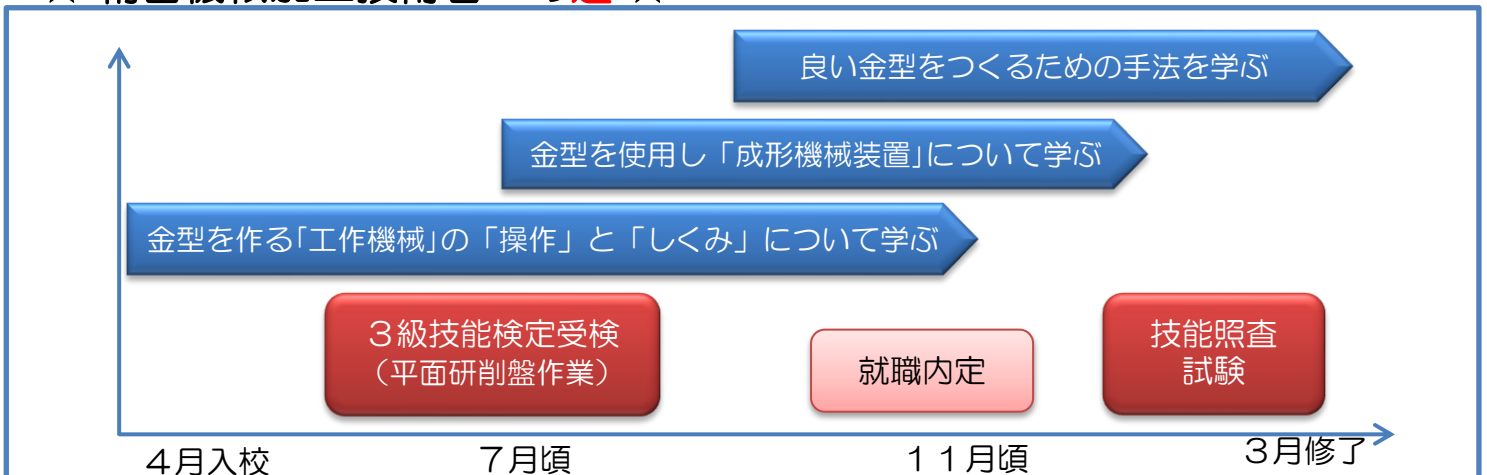
～宮古高等技術専門校～



★ 金型技術科の特徴はコレ！ ★

- 1年間で工作機械操作や金型などの精密機械加工品の設計・製作の工学の基礎が学べます
- 働くために必要な資格（技能検定、技能照査）を取得できます
- 少人数教育により個々の能力を引き出し、本人の特性に応じた就職支援を行います

★ 精密機械加工技術者への道 ★



★ 就職実績 ★ ※ R1は就職希望者がいなかったため、H30の就職実績を記載しています。

100% (H30実績)

【近年の主な就職先】

- | | |
|-----------|-------------|
| 大村技研(株) | (株)富士工業 |
| (株)エフビー | パンチ工業(株) |
| 岩手アライ(株) | (株)中村電子 |
| モルデック(株) | (株)ウェーブクレスト |
| (株)サンアイ精機 | (株)サクシーディング |
| 大野ゴム工業(株) | キャノンモールド(株) |
| 和田工業(株) | |

★ 金型とは・・・★

身の回りにある、テレビ・パソコンなどの家電製品、コップなどの飲食用具、調理用具、衣料品、メガネ・コンタクトレンズ、携帯電話、自動車部品などは全て金型を用いて作られています。金型は機械工学の全ての技術を結集したものです。金型技術科では金型製作とそれを用いた成形作業(金型を用いて製品を作ること)について、1年間という短期間で基礎から学ぶことができます。

金型技術科では『金型製作、製品製造の工程』を学びます



鉄鋼材料を



帯ノコ盤で切断



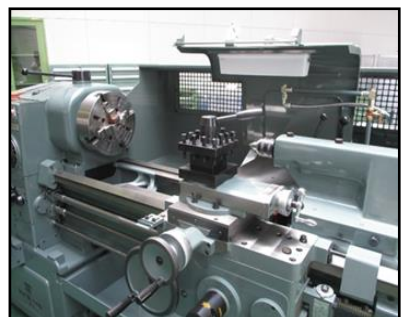
フライス盤で加工



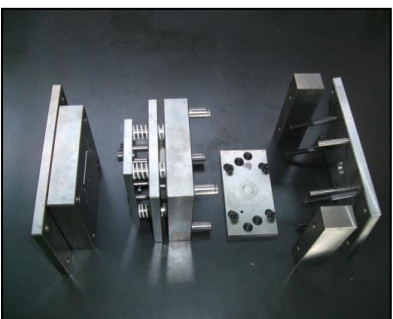
平面研削盤で仕上げ



マシニングセンターで加工



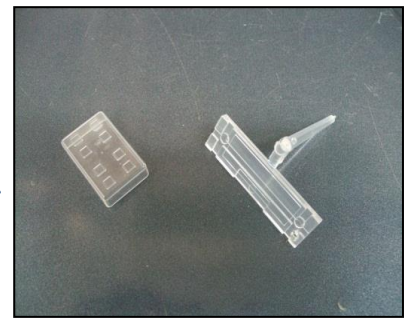
旋盤で加工



パーツを作り組立てます



これを成形機械に
取付け成形作業をし



製品が出来上がります

★ 在校生Voice ★

私は、宮古高校卒業後は金型関連の会社に就職したいと考えていましたが、金型に関する知識などが全く無かったため、宮古高等技術専門学校金型技術科で基礎的な技術・技能を身に付けようと考え入学しました。専門学校では、機械加工の基礎を学ぶだけでなく入学後すぐに企業見学があり現場の雰囲気を掴むことができます。この一年という短い時間の中で技術・技能だけでなく社会人としての素養も身に付けたいと考えています。



宮古高等技術専門学校
久保田 雅悠さん
令和2年度入学

★ 修了生Message ★

会社からの派遣により、1年間宮古高等技術専門学校金型技術科で学びました。現在は会社に戻り、形彫り放電加工機を勉強中です。専門学校で学んだ、NCプログラムやワイヤーカット放電加工機の経験などが役立っています。専門学校では機械加工の基本について学ぶことができました。それを活かして将来は他の加工機にも挑戦していきたいと思っています。
是非、皆さんも挑戦してみてくださいませんか。



(株)エフピー
菊池 真希さん
令和元年度修了

★経費★

- 入校料
5,650円
- 授業料
118,800円(年額)
※3期に分けて納付
- 諸経費
教科書・作業服・資格試験
訓練災害保険等
《約10万円》